

原本



## 一般社団法人おらが大槌夢広場 定款

### 第1章 総 則

#### (名称)

第1条 当法人は、一般社団法人おらが大槌夢広場と称する。

#### (主たる事務所)

第2条 当法人は、主たる事務所を岩手県上閉伊郡大槌町上町6-3に置く。

2 当法人は、社員総会の決議により、従たる事務所を必要な場所に置くことができる。

#### (目的)

第3条 当法人は、2011年3月11日に発生した東北太平洋沖地震により、甚大な被災を受けた大槌町において、町民・専門家を含めた幅広い知恵と行動力を結集し、まちづくりに関する事業を行い、観光業、商工業、農水産業の発展と、それらの担い手である大槌町民の生活再建に寄与することを目的とし、その目的に資するため、次の事業を行う。

- (1) 住民参加型復興まちづくりに関する、調査研究やその補助事業
- (2) 公有財産の効率的な利用に資するための公共公益施設の委託管理事業
- (3) 津波被害前後の大槌の歴史や資源、景観等に関する情報の収集・蓄積及び展示、インター プリテーションを含めたタウンミュージアム事業
- (4) 災害ボランティアや視察研修、観光客の誘致と、そのアメニティ向上に関わる事業
- (5) FMラジオやケーブルテレビ等、災害発生時にも役立つコミュニケーションツールの導入・ 発展に関する事業
- (6) 大槌町民と国民、公共団体およびその外郭団体等とのネットワークの促進事業
- (7) ご当地グルメや観光資源の発掘・開発、イベントの実施など、地域振興に資する事業
- (8) 物品（地場産品）の販売、斡旋
- (9) 飲食（ご当地グルメ）の提供
- (10) 前各号に掲げる事業に附帯又は関連する事業

#### (公告)

第4条 当法人の公告は、電子公告及び東京都において発行される朝日新聞への掲載により行う。

### 第2章 社 員

#### (入社)

第5条 当法人の目的に賛同し、入社した者を社員とする。

2 社員となるには当法人所定の様式による申込みをし、代表理事の承認を得るものとする。  
(経費等の負担)

第6条 社員は、当法人の目的を達成するため、それに必要な経費を支払う義務を負う。

2 社員は、社員総会において別に定める入会金及び会費を納入しなければならない。  
(社員の資格喪失)

第7条 社員は、次の各号の一に該当する場合には、その資格を喪失する。

- (1) 退社したとき。



- (2) 成年被後見人又は被保佐人になったとき。
  - (3) 死亡し、若しくは失踪宣告を受け、又は解散したとき。
  - (4) 3年以上会費を滞納したとき。
  - (5) 除名されたとき。
  - (6) 総社員の同意があったとき。
- (退社)

第8条 社員は、いつでも退社することができる。ただし、1か月以上前に当法人に対して予告をするものとする。

(除名)

第9条 当法人の社員が、当法人の名誉を毀損し、若しくは当法人の目的に反する行為をしたとき、又は社員としての義務に違反したときは、一般社団及び一般財団法人に関する法律（以下「一般法人法」という。）第49条第2項に定める社員総会の特別決議によりその社員を除名することができる。

(社員名簿)

第10条 当法人は、社員の氏名又は名称及び住所を記載した社員名簿を作成し、主たる事務所に保管することとする。

第3章 社員総会

(社員総会)

第11条 当法人の社員総会は、定期社員総会及び臨時社員総会とし、定期社員総会は、毎事業年度の終了後3か月以内に開催し、臨時社員総会は、必要に応じて開催する。

(開催地)

第12条 社員総会は、主たる事務所の所在地において開催する。

(招集)

第13条 社員総会の招集は、理事が過半数をもって決定し、代表理事が招集する。

2 社員総会の招集通知は、会日より5日前までに各社員に対して発する。

(決議の方法)

第14条 社員総会の決議は、法令に別段の定めがある場合を除き、総社員の議決権の過半数を有する社員が出席し、出席社員の議決権の過半数をもってこれを行う。

(議決権)

第15条 各社員は、各1個の議決権を有する。

(決議の委任)

第16条 社員がやむ終えぬ事情から社員総会を欠席する際は、当法人所定の委任状にその旨を記載し、議決権を託す者に渡すこととする。

(議長)

第16条 社員総会の議長は、代表理事がこれに当たる。代表理事に事故があるときは、当該社員総会で議長を選出する。



(議事録)

第17条 社員総会の議事については、法令の定めるところにより議事録を作成し、社員総会の日から10年間主たる事務所に備え置く。

第4章 役員

(員数)

第18条 当法人に次の役員を置く。

(1) 理事 2名以上10名以内

(2) 監事 1名

(選任等)

第19条 理事及び監事は、社員総会の決議によって社員の中から選任する。ただし、必要があるときは、社員以外の者から選任することを妨げない。

(任期)

第20条 理事の任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時社員総会の終結の時までとし、再任を妨げない。

2 監事の任期は、選任後4年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時社員総会の終結の時までとし、再任を妨げない。

3 補欠として選任された理事又は監事の任期は、前任者の任期の満了する時までとする。

4 理事及び監事は、辞任又は任期満了後において、定員を欠くに至った場合には、新たに選任された者が就任するまでは、その職務を行う権利義務を有する。

(代表理事の選定及び職務権限)

第21条 当法人は、代表理事1名を置き、理事の互選により定める。

2 代表理事は、当法人を代表し、当法人の業務を統括する。

(監事の職務権限)

第22条 監事は、理事の職務の執行を監査し、法令で定めるところにより、監査報告を作成する。

(役員の報酬等)

第23条 役員の報酬、賞与その他の職務執行の対価として当法人から受ける財産上の利益は、社員総会の決議をもって定める。

(取引の制限)

第24条 理事が次に掲げる取引をしようとする場合には、社員総会において、その取引について重要な事実を開示し、その承認を受けなければならない。

(1) 自己又は第三者のためにする当法人の事業の部類に属する取引

(2) 自己又は第三者のためにする当法人との取引

(3) 当法人がその理事の債務を保証することその他理事以外の者との間における当法人とその理事との利益が相反する取引

(顧問)

第25条 当法人には若干名の顧問を置くことができる。



- 2 顧問は社員総会において任期を定めた上で選任する。
- 3 顧問は無報酬とする。ただし、その職務を行うために要する費用の支払いをすることができる。  
(責任の一部免除)

第26条 当法人は、役員の一般法人法第111条第1項の賠償責任について、法令に定める要件に該当する場合には、社員総会の特別決議によって、賠償責任額から法令に定める最低責任限度額を控除して得た額を限度として、免除することができる。

## 第5章 基 金

(基金の拠出)

第27条 当法人は、社員又は第三者に対し、一般法人法第131条に規定する基金の拠出を求めることができるものとする。

(基金の募集)

第28条 基金の募集、割当て及び払込み等の手続については、理事が決定するものとする。

(基金の拠出者の権利)

第29条 拠出された基金は、基金拠出者と合意した期日までは返還しない。

(基金の返還の手続)

第30条 基金の拠出者に対する返還は、返還する基金の総額について定時社員総会における決議を経た後、理事が決定したところに従って行う。

## 第6章 計 算

(事業年度)

第31条 当法人の事業年度は、毎年6月1日から（翌年）5月31日までの年1期とする。

(事業計画及び収支予算)

第32条 当法人の事業計画及び収支予算については、毎事業年度開始日の前日までに代表理事が作成し、直近の社員総会において承認を得るものとする。これを変更する場合も、同様とする。

2 前項の規定にかかわらず、やむを得ない理由により予算が成立しないとき、代表理事は、社員総会の決議に基づき、予算成立の日まで前年度の予算に準じ収入を得又は支出することができる。

3 前項の収入支出は、新たに成立した予算の収入支出とみなす。

## 第7章 附 則

(最初の事業年度)

第33条 当法人の最初の事業年度は、当法人成立の日から平成24年5月31日までとする。

(設立時の理事、代表理事及び監事)

第34条 当法人の設立時の理事、代表理事、監事及び顧問は、次のとおりである。

設立時理事 佐々木 政聰

設立時理事 零石 吉隆

設立時理事 赤崎 友洋

設立時理事 佐藤 剛

設立時理事 佐藤 亮厚



設立時理事 三浦 秀次

設立時理事 阿部 智子

設立時理事 臨 徹

設立時代表理事 阿部 敬一

設立時監事 石川 晃

設立時顧問 広田 純一

(設立時の社員の氏名又は名称及び住所)

第35条 当法人の設立時の社員の氏名又は名称及び住所は、次のとおりである。

阿部 敬一

岩手県上閉伊郡大槌町大槌第24地割24番地2

佐藤 剛

岩手県上閉伊郡大槌町本町5番6号

赤崎 友洋

岩手県上閉伊郡大槌町栄町5番16号

佐々木 政聰

岩手県盛岡市山岸一丁目10番45-104号

零石 吉隆

岩手県盛岡市仙北三丁目22番4号

臨 徹

群馬県伊勢崎市豊城町2150番地2

(法令の準拠)

第36条 この定款に定めのない事項は、すべて一般法人法その他の法令によるものとする。

以上、一般社団法人 おらが大槌夢広場設立のため、この定款を作成し、設立時社員が次に記名押印する。

平成23年10月31日

設立時社員 阿部 敬一

設立時社員 佐藤 剛

設立時社員 赤崎 友洋

設立時社員 佐々木 政聰

設立時社員 零石 吉隆

設立時社員 臨 徹



登簿平成23年第32号

定款認証

この定款の発起人佐々木政聰及び発起人であり阿部敬一ほか3名の代理人である臂徹は、本公証人の面前で、発起人全員が自己の記名捺印を自認する旨を陳述した。

よってこれを認証する。

平成23年11月1日、本公証人役場において

岩手県宮古市宮町一丁目3番5号

盛岡地方法務局所属

公証人

